

2022年12月末刊行

次頁の用紙に記入または記載項目を明記いただき、e-mailにてお申込み下さい。

e-mail: cont[at]nifty.com ([at]は@に置き換えてください。)

* 部数に限りがあるため、在庫がある限りのご提供となります。

各特集号 定価：5,000円；アカデミア3,000円 十税・送料

「臨床評価」他の号のご案内：<http://cont.o.oo7.jp/specialissue.html>

いずれも在庫がある限りのご提供となります。

巻頭言 医療現場における生命倫理の実践を目指して **【Web 公開予定】**

今村 恭子

1. 講演録

1. 生命倫理セミナー 第1回

木村 利人

バイオエシックスの展開と SDGs

共催：一般社団法人医療開発基盤研究所

バイオエシックスのグローバルな展開のルーツと

(JI4PE), 臨床評価刊行会

未来への SDGs (持続可能な開発目標)

協力：臨床研究リスク管理研究会

後援：日本生命倫理学会,

一般財団法人日本製薬医学会

2. 生命倫理セミナー 第2回

内田 絵子, 村上 利枝

患者が考える生命倫理

共催：一般社団法人医療開発基盤研究所

医療の受け手である患者が自身の体験に基づいて

(JI4PE), 臨床評価刊行会

倫理の在り方を考える

協力：臨床研究リスク管理研究会

後援：日本生命倫理学会,

一般財団法人日本製薬医学会

2. Forum

1. 活動報告：よく死ぬことは よく生きること パート 13

内田 絵子

いのちの輝き 地域で自分らしく生きるとは

3. 翻訳

1. ウクライナにおける臨床試験とバイオエシックス：

Chieko Kurihara, Kotone Matsuyama,

国際製薬医学会と日本生命倫理学会の協力

Francis P. Crawley, Sandor Kerpel-Fronius,

【Web 先行公開中】

Viktoriiia Dobrova, Evgeny Levenko,

Veronika Patsko

訳 栗原千絵子

2. ヘルシンキ宣言の将来の改訂：

Chieko Kurihara, Francis P. Crawley

アテネにおける世界医師会との対話

訳 栗原千絵子

3. 武力衝突, 経済制裁, または大規模自然災害状況において

Kerpel-Fronius, et al.

研究参加者に対し試験治療を継続する倫理的責務

訳 栗原千絵子, 松山 琴音

4. 戦時下における臨床試験の継続：倫理的かつ状況に適応する

Chieko Kurihara, et al.

アダプティブ臨床研究ガイドライン作成の必要性

訳 栗原千絵子, 松山 琴音

編集後記 **【Web公開予定】**

■お申込み書

50-3 広報 HP

●購入希望号・ご希望冊数：

●お名前・ご所属：

●送付先ご住所〔請求書のお宛名が上記と異なる場合、またお見積書・納品書も
ご入り用の場合はご明記ください〕：

●ご連絡先 (tel, fax, e-mail)：